

水圧式サンプラー



概要

「水圧式サンプラー」は、水圧によってサンプリングライナーを静的に圧入し、不攪乱試料を採取する装置です。このサンプラーは、静的圧入方式の代表的なサンプラー（例：エクステンションロッド式サンプラー）と比較して、容易に圧入力を高めることができ、同時に、作業性安全性を向上させることができます。

また、地盤工学会基準（JGS1221-1995）では、固定ピストン式シンウォールサンプラーによる土の乱さない試料の採取方法として、水圧式サンプラーを認めています。

特長

- ◆ サンプリング方法は、静的圧入方式で、圧入方法としては、水圧式を採用しています。水圧式は、ロッドのたわみなどによる圧入力のロスを低減することができます。
- ◆ 対象とする土質は、軟弱粘性土およびN値 10～30 程度の砂質土であり、対象土によって2種類のサンプリングライナーを使い分けることができます。
- ◆ サンプリングライナー内部に貯留しているエアーを地上へ送り出し、その量を計測することによって、圧入状況と圧入長を把握することができます。
- ◆ 加圧ポンプは、ボーリングポンプでは能力不足であるため、小型で高出力のサンプリング専用ポンプを使用します。